

2025 年 7 月 29 日

各 位

広島市安佐南区祇園 3 丁目 28 番 14 号
株 式 会 社 ア ス カ ネ ッ ト
代 表 取 締 役 社 長 村 上 大 吉 朗

第 30 回定時株主総会および懇談会の質疑応答要旨について

2025 年 7 月 29 日に開催いたしました第 30 回定時株主総会および懇談会の質疑応答要旨をお知らせいたします。株主総会および懇談会におきまして、以下のとおり、2 名の株主様から 2 件のご質問をいただき、役員一同が回答いたしました。

（質問要旨）この度の自社株式購入を含め、自社株式を相当程度持っているが、今後どのように活用していくのでしょうか。

（回答要旨）確定的なことは申し上げられませんが、例えば M&A を行った場合での活用や、先般発表いたしました役職員向けの譲渡制限付株式報酬の付与において活用することを想定しております。

（質問要旨）空中ディスプレイ事業に大変期待しておりますが、全く結果が伴っていない状況です。そこをどういう風に立て直していくのか、どのように事業をすすめていくのが聞きたいです。あと、株価についてどのように思われているかも聞きたいです。空中ディスプレイ事業が成長していないためにそれが株価に反映されていると思っています。

（回答要旨）空中ディスプレイ事業につきましては、なかなか成果が出ず申し訳なく思っていますし、株主の皆様の期待に沿えていないことも認識しております。その立て直し策として、まず空中ディスプレイ事業の組織体制を変更し、私（社長）が事業部長を兼務し、スピーディーな判断を行っております。また、これまで経営企画部に属していた XR チームを空中ディスプレイ事業に合流し、ASKA3D プレート単体売りだけではなく、パッケージ製品化やソリューションとして付加価値を付けて販売していることを進めています。海外についても、代理店を絞り込み、リソースを集中してサポートしております。先週、台湾の推し活関連の展示会に出張してきましたが、推し活の分野でも我々の製品をテストマーケティングし、好評を得ております。このような活動を積極的に行っていきたいと考えています。株価につきましては、直接の言及は控えさせていただきますが、業績に加え、情報発信の強化や IR の充実などによって株価の上昇を図ってまいりたいと考えております。

以 上